

三 平成24年度事業計画

事業区分	事業量	金額(千円)
造林施設事業	1,385m	1,000
(作業道新設)	1,385m	1,000
保育事業	619ha	177,982
(つる切)	60ha	6,581
(除伐)	0ha	0
(間伐)	206ha	48,606
(利用間伐)	70ha	43,337
(枝打)	283ha	79,458
緑の産業再生プロジェクト事業	289ha、18,938m	215,327
(間伐)	231ha	48,928
(利用間伐)	54ha	33,448
(除伐)	4ha	672
(作業道等新設)	18,938m	132,279
森林J-VER取得推進事業		883
(委託料)	検証委託、モニタリング	883
間伐材販売	124ha	28,470
森林整備地域活動支援事業	1,450m	21,753
(作業路網の改良活動)	1,450m	21,753
分収林施業転換促進事業	60件、600ha	2,000
(美しい森林事業費補助金支出)	60件、600ha	2,000
合 計		447,415

財務改善を図るためのコスト縮減策

- 事業関係：平成17年度から新植廃止。
- 財務改善：平成19年度から職員人件費を10～15パーセント削減。
平成18年度から農林漁業金融公庫借入金の支払利息全額を県補助金化。
- 課 題： 分収割合の変更については、地権者の理解を得るよう説明会等開催し、交渉を行っているが、同意には至っていない。引き続き、粘り強く交渉をしていく。
分収造林制度が国策の一環として推進されてきた経緯に鑑み、国による抜本的な改善措置が講じられるよう、他県とも連携して引き続き要望を行っていく。